

## 令和元年度における森林環境譲与税の使途公表

事業名	事業総額（千円）		当年度 基金への 積立額 （千円）	事業内容
	(A)+(B)	(A)うち令和元 年度の森林環境 譲与税（千円）		
森林環境事業 補助金	80	80	0	県内で森林のない町「北島町」と森林率が一番高い「那賀町」において交流イベント等を実施し、森林や林業に対する理解を深めてもらう。
森林環境基金 積立金	767	766	1	学校・幼稚園・保育所への木製品購入や、木造施設整備、親子木工教室の開催、次年度以降の木育ツアーに充てるために残額を基金に積み立て。

本町は森林がなく、また町内に林業に携わる事業所もないことから、林業に対する思い切った事業ができずにいた。

税活用により、森林のない本町が林業に対して新たな事業展開が可能となった。木材の生産から消費までの森林の理解を深めるため、平成30年に那賀町と徳島森林づくり推進機構との連携協定を結び、昨年10月に那賀町・北島町交流木育ツアーを開催した。参加者は、小学4年生～6年生とその保護者を対象としており、2町併せて15人の参加があった。

また、残額は令和2年度の木製品購入や木造施設整備、木工教室の開催等にて使用するため、基金として積み立てた。

本税を上記の事業に活用することで、林業について身近な存在と感じることができた。森林機能やそれらから受けられる恩恵を学び、森林環境に着目して事業に取り組んでいる。